

郷土博物館・文学館 利用案内

- 開館時間 午前9時～午後5時
 - 休館日 月曜日(祝休日に当たる場合は開館)
祝日の翌日(土日祝日に当たる場合は開館)
年末年始(12/28～1/4)
臨時休館日(資料燻蒸等)
 - 入館料 大人(個人) 200円
大人(団体20名以上) 160円
中学生以下無料
障がい者手帳等をご提示の方と介助者は無料
- ※特別展の場合、別途、特別展料金(300～500円)が設定されます。
詳細は下記ホームページをご確認ください。

●ホームページ

藤枝市郷土博物館・文学館 で 検索

<http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/kyodomuse/index.html>

交通アクセス



●電車・バスの場合

JR 藤枝駅(北口・2番線)から静鉄バス「中部国道線」に乗りして約10分、停留所「蓮華寺池公園入口」下車、徒歩7分。

●自動車の場合

■新東名高速道路藤枝・岡部IC下車。県道381号島田岡部線(旧国道1号)経由20分、または県道209号静岡朝比奈藤枝線経由15分。
■県道381号(旧国道1号)緑町交差点経由、または国道1号(藤枝バイパス)谷稲葉IC(西方面より)、数田東IC(東方面より)経由10分
※蓮華寺池公園第1・第2駐車場をご利用ください。

藤枝市郷土博物館・文学館

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子500(蓮華寺池公園内)
TEL 054-645-1100 FAX 054-644-8514

令和2年度 展示カレンダー

■は休館日

■博物館企画展
「昭和の東京オリンピックと
藤枝」

文学館企画展
「小川国夫『アポロンの島』
—地中海の光の中で—」

■博物館特別展
「さようなら駿遠線50年
日本一の軽便展」

同時開催
「原信太郎 鉄道模型の世界展」

■博物館特別展
「ミニチュアの世界で遊ぼう!
楽しいドールハウス展」

■ねずみくん誕生45周年記念
文学館特別展
「ねずみくんのチョッキ展」
なかえよしを・上野紀子の
世界

■博物館特別展
「ぐんが発見!駿河の古代へ
ようこそ」

同時開催
「駿河の南北朝動乱展」
今川氏、駿河支配のルーツ
をたどる

■文学館特別展
「平安の王朝装束展」

□白色期間は展示入替えのため、博物館・文学館常設展のみ開館

2020年 4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2021年 1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

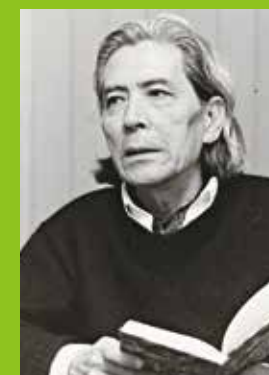
2020年度

藤枝市郷土博物館・文学館 年間展示カレンダー



博物館

日本一長い軽便鉄道「静岡鉄道駿遠線」
廃線50周年～軽便SL、リニューアル



文学館

藤枝が生んだ文豪・小川国夫(1927-2008)と
藤枝静男(1908-1993)

2020.4▷2021.3

※展示会の名称・会期等は都合により変更する場合があります。お出かけの際には電話・ホームページでご確認ください。
※新型コロナウイルス感染症の影響により、展示会の内容・会期、休館日が急遽変更になる場合があります。

4～5月 2020.4.11(土)-5.31(日)



博物館企画展 昭和の東京オリンピックと藤枝

1964年(昭和39)、アジア初のオリンピックとして開催され、日本の戦後復興のシンボルとなった昭和の東京オリンピックを当時の資料で振り返ります。東京オリンピックに出場した藤枝出身のサッカー日本代表選手ゆかりの品々やさまざまなオリンピックグッズなどを展示します。当時の世相や盛り上がりを振り返ってみましょう。

東京オリンピック選手団ユニフォーム



藤枝を走った聖火ランナー使用品

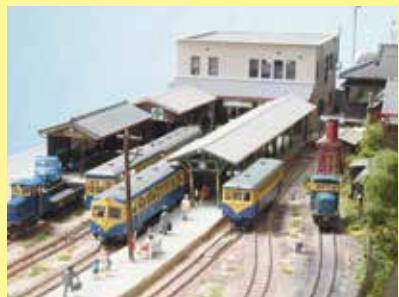
6～7月 2020.6.6(土)-8.2(日)



博物館特別展 さようなら駿遠線50年 日本一の軽便展

2020年は、かつて藤枝大手駅～袋井駅間を走っていた軽便鉄道「静岡鉄道駿遠線」が廃止となった1970年(昭和45)から50周年に当たります。駿遠線の総延長は64.6kmメートルで、昭和戦後の軽便鉄道では日本一の長さを誇りました。

廃線50周年を記念して、駿遠線の在りし日の姿や懐かしい駅の様子・沿線風景などを、精巧に再現した鉄道ジオラマでご覧いただくとともに、駿遠線関係の資料を特別公開します。



軽便の主要駅・新藤枝駅ジオラマ 平田邦彦作

8～9月 2020.8.8(土)-9.27(日)



博物館特別展 ミニチュアの世界で遊ぼう! 楽しいドールハウス展



日本を代表するドールハウス作家6名の協力を得て、海外の街並みや映画のロケをイメージ再現したドールハウスや、東京オリンピックの頃の昭和の情景と街並みを再現した情景ジオラマなど、和洋のドールハウス約100点が大集合します。

映像を駆使してドールハウスに入り込んだり、ミニチュアのミクロの世界をのぞき込んだりできる体験型コーナーもあります。手をかけ贅を尽くした小さな世界に浸ってお楽しみください。



文学館企画展 小川国夫『アポロンの島』

小川国夫(1927-2008)は東京大学在学中の昭和28年(1953)、フランスへ私費留学し、約3年間で地中海沿岸の国々をイタリア製スクーターVespaで旅しました。その経験に基づき、昭和32(1957)年、同人誌『青銅時代』に「アポロンの島と八つの短篇」を発表し、のち私家版『アポロンの島』を自費出版しました。小川文学の原点となった『アポロンの島』を中心に紹介します。



若き日の小川国夫



『アポロンの島』自筆原稿(当館蔵)

同時開催 原信太郎 鉄道模型の世界展

横浜にある原鉄道模型博物館の協力を得て、世界的に著名な鉄道模型作家であった原信太郎(1919-2014、コクヨ元専務)が細部までこだわって制作した精巧な鉄道模型コレクションを展示します。日本の鉄道からヨーロッパ・アメリカの鉄道まで、世界各地の鉄道を模型でたどってみましょう。



原鉄道模型博物館 いちばんテツモパーク



鉄道模型の巨匠 原信太郎



原信太郎作の蒸気機関車



映画「雨に唄えば」ロケシーンのドールハウス



昭和の町並み

10～11月 2020.10.3(土)-11.29(日)



文学館特別展 ねずみくんのチョコッキ展 なかえよしを・上野紀子の世界



世代を超えて愛される絵本『ねずみくんのチョコッキ』(1974年刊行)。ねずみくんシリーズは35冊、累計400万部を超えるロングセラー絵本となっています。

2019年、ねずみくん誕生45周年を迎えた人気シリーズは、作家・なかえよしを、画家・上野紀子夫妻の共同作業によって生まれました。鉛筆で書かれたモノクロの絵と、余白を生かした美しい構図は、幼い子どもたちの心をつかんでいます。

本展は、ねずみくんシリーズの絵本原画・スケッチや、上野さんの代表作『ちいちゃんのかけおくり』の原画など、約150点を展示する初めての大規模展覧会です。絵本の名場面を再現した撮影コーナーなど、面白い仕掛けがいっぱい。からだは小さくても優しい心を持ったねずみくんと仲間たちがつくりだす温かい世界をお楽しみください。



12～1月 2020.12.12(土)-2021.1.31(日)



博物館特別展 「志太郡衙跡」国史跡指定40周年記念 ぐんが発見! 駿河の古代へようこそ

土器に記された「志太」の文字から奈良・平安時代の郡役所跡が発見されて話題になった当時の感動を振り返りながら、駿河地域を中心に、近年の奈良・平安時代の発掘調査成果から地域の古代史を見つめ直します。

併せて、1980年の国史跡指定から40年、全国で増加した郡役所遺跡の新指定史跡から、近年の事例を紹介します。



復原された「志太郡衙跡」

同時開催 博物館特別展 駿河の南北朝動乱展 今川氏、駿河支配のルーツをたどる

激動の南北朝動乱を勝ち抜いた今川氏は、駿河支配を確立し、足利一門の名門守護大名として以後200年以上、駿河国を治めました。今まで紹介されることの少なかった駿河の南北朝動乱期をテーマとし、700年近くさかのぼる古文書や、関連する歴史資料・工芸品・彫像などを展示します。全国的な争乱のなかで、今川氏が駿河へ定着した歴史を振り返ります。



東光寺文書(島田市指定文化財) 足利尊氏禁制

2～3月 2021.2.6(土)-3.28(日)



文学館特別展 平安の王朝装束展

2019年、令和への改元や天皇の即位礼が行われ、古代からの伝統行事に対する関心が高まりました。本展では、日本独自の国風文化が花開いた平安時代の王朝装束にスポットを当てます。晴れの装いである十二単や、女官の朝服、姫君の婚礼衣裳や、令和の即位礼で天皇・皇后陛下が着用された装束のレプリカなども展示します。

併せて、染色や香、蹴鞠・貝合わせといった貴族たちの生活文化や遊戯・調度品などについても紹介します。優雅な衣裳展示を通して、華やかなりし王朝文化を振り返ってみましょう。



十二単(晴れの装い)



婚礼衣裳を着た姫君



再現した牛車